

Title	東アジア祭祀芸能史論の構築
Sub Title	The Construction of the Historical Discussion of Ritual Entertainment in Eastern Asia
Author	野村, 伸一(NOMURA, SHINICHI)
Publisher	
Publication year	2009
Jtitle	科学研究費補助金研究成果報告書 (2008.)
JaLC DOI	
Abstract	東アジアのうち、東シナ海を中心にした祭祀と芸能について、40余りのウェブサイトを公開した(後掲一覧参照)。そして、その具体的な資料に基づいて、野村伸一編著『東アジアの祭祀伝承と女性救済』(風響社、2007年)を刊行し、さらに野村伸一著『東シナ海祭祀芸能史論序説』(2009年、7月刊行予定)をまとめた。これらにより、中国、朝鮮半島、日本につづく基層文化のいくつかの基軸を明確に示すことができた。そうした基軸の提示は従来の縦割りの研究組織からはなされていない。このことが最も大きな成果といえる。
Notes	研究種目：基盤研究(C) 研究期間：2005～2008 課題番号：17600024 研究分野：民族学、民俗学、芸能史 科研費の分科・細目：表象芸術
Genre	Research Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KAKEN_17600024seika

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

平成 21 年 6 月 4 日現在

研究種目：基盤研究 (C)

研究期間：2005～2008

課題番号：17600024

研究課題名 (和文) 東アジア祭祀芸能史論の構築

研究課題名 (英文) The Construction of the Historical Discussion of Ritual Entertainment in Eastern Asia

研究代表者

野村 伸一 (NOMURA SHINICHI)

慶應義塾大学・文学部・教授

研究者番号：00237877

研究成果の概要：

東アジアのうち、東シナ海を中心にした祭祀と芸能について、40 余りのウェブサイトを開示した(後掲一覧参照)。そして、その具体的な資料に基づいて、野村伸一編著『東アジアの祭祀伝承と女性救済』(風響社、2007 年)を刊行し、さらに野村伸一著『東シナ海祭祀芸能史論序説』(2009 年、7 月刊行予定)をまとめた。これらにより、中国、朝鮮半島、日本につづく基層文化のいくつかの基軸を明確に示すことができた。そうした基軸の提示は従来の縦割りの研究組織からはなされていない。このことが最も大きな成果といえる。

交付額

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
2005 年度	1,000,000	0	1,000,000
2006 年度	900,000	0	900,000
2007 年度	900,000	270,000	1,170,000
2008 年度	500,000	150,000	650,000
総計	3,300,000	420,000	3,720,000

研究分野：民族学、民俗学、芸能史

科研費の分科・細目：表象芸術

キーワード：東アジア、東シナ海、祭祀芸能、基軸、目連戯、観音戯

1. 研究開始当初の背景

東アジアの基層文化、とくに祭祀や芸能については、中国社会の改革開放以来、現地調査が可能となり、個別的な記録、研究が著しく進展した。しかし、それらの成果を朝鮮半島や日本の基層文化に結びつける基軸が不在であった。そうした視点そのものが提示されることが少なかった。東アジア文化を日本の学知のなかに取り込むためには、こうした状況に問題提起をし、具体的な基軸を構築する必要があった。

2. 研究の目的

本研究の目的は東アジア(主として中国、朝鮮半島、日本の)の共同体に潜む基層文化のうちから、とくに定期、臨時の各種祭祀芸能を取り出し、そこに基軸を構築することである。

国家の枠にとらわれず、根柢に通有するものをみいだす作業は今後の日本の学知に不可欠のものとする。

3. 研究の方法

歴史的研究と中国、台湾、韓国、琉球における現地調査の併用。

歴史的研究ではまず各国の芸能史・演劇史、宗教文化史を基本にした。

現地調査では、主として中国沿海部(浙江省、福建省、広東省)、台湾、韓国南部(全羅道、済州島)、鹿児島県奄美大島、沖縄県(沖縄本島北部、宮古群島、八重山)を踏査した。

個別の記録、研究をウェブサイトを通して整理、発表しつつ歴史的考察を加えた。

4. 研究成果

第一に二冊の著書、四件の論文、またウェブサイト発表資料(42件。下記参照)を成果とした。

第二に、現地調査を通して、浙江省定海の浙江海洋学院との学术交流、また広東省汕尾市および福建省莆田市の多数の廟や祭祀芸能関係者との交流をはたした。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 4 件)

1. 野村伸一「東シナ海祭祀芸能史論のすすめ」韓国・朝鮮文化研究会『韓国朝鮮の文化と社会』7、風響社、2008年、142-153頁。査読有。
2. 野村伸一「四平戯(2)ー福建省政和県禾洋村の祭祀芸能」(『日吉紀要言語・文化・コミュニケーション』No.38、慶應義塾大学日吉紀要刊行委員会)、2007年、77-102頁。査読無。
3. 野村伸一「四平戯ー福建省政和県の張姓宗族と祭祀芸能」(『日吉紀要言語・文化・コミュニケーション』No.37、慶應義塾大学日吉紀要刊行委員会)、2006年、21-45頁。査読無。
4. 野村伸一「観音の姿態変容と東アジアの演戯文化」韓国・朝鮮文化研究会『韓国朝鮮の文化と社会』4、風響社、韓国・朝鮮文化研究会『韓国朝鮮の文化と社会』4、風響社、2005年、125-155頁。査読有。

[学会発表] (計 1 件)

1. 野村伸一2008年11月2日、「2008 中

国海洋文化論壇」(中国浙江省定海、中国海洋学会ほか主催)にて主題報告、論題「东海周辺の基層文化ー从六个观点来看」(東シナ海周辺の基層文化ー六つの視座から)。

[図書] (計 2 件)

1. 野村伸一著『東シナ海祭祀芸能史論序説』、風響社、2009年(7月刊行予定)、325頁(予定)。
2. 野村伸一編著『東アジアの祭祀伝承と女性救済——目連救母と芸能の諸相』、風響社、2007年、524頁。

[その他]

○ホームページにおける発表一覧
(42件、作成者野村伸一)

サイト名称「慶應義塾大学アジア基層文化研究会」
<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura>

1. 沖縄のウンジャミーー1996年の図録および蜡祭からの小考
<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/unjyami/unjyami.html>
2. 慶應義塾大学アジア基層文化研究会
<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/>
3. 朝鮮の仮面戯——儺と死者供養の戯として
http://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10032394-20030930-002
4. 波照間島のムシャーマ
<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/mushama.html>
5. 東シナ海祭祀芸能史論のすすめ
(補遺・図録)
<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/susume/susume.html>
6. 与那国の豊年祭ー2006年の図録および小考
<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/yonag>

uni/yonaguni.html

7.奄美大島秋名のアラセツーショチョガ
マと平瀬マンカイ (図版と映像補遺)

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/amami/amami.htm>

8. 安田のシヌグー2007年の図録および東
シナ海文化からの小考

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/ada/ada.html>

9. 2007年古宇利島のウンジャミおよび
「長者の大主」(映像)

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/kouri/choujya.html>

10.西表島のシチィー1994年、祖納、干立
の図録と小考

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/iriomote/iriomote.html>

11. 多良間島の豊年祭 (2008年の記録。
図録と映像)

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/tarama/tarama.html>

12. 宮古島西原のユークイ (1999年の記
録。図録と映像)

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/yukui/yukui.htm>

13. 貴州省徳江の儺堂戯

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/tokkou/index.html>

14. 「賤民」の文化史序説一朝鮮半島の
被差別民(補遺)

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/kwangde/kwangde.html>

15. 広大の論ー東アジアの儺者たち(要
旨)

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/kwangde/kwangde2.html>

16.朝鮮の仮面戯ー儺と死者供養の戯
として 承前

http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/chosen_nokamengi02.pdf

17.中国貴州省の徳江の儺戯

<http://nippon.zaidan.info/seikabutsu/1996/00106/contents/034.htm>

18.映像解説『古要くぐつ舞』(1996年の
記録 17分51秒)

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/kugutsu-mai.wmv>

19.古要神社の人形戯

<http://nippon.zaidan.info/seikabutsu/1997/01083/contents/019.htm>

20.女神たちの祭儀(図録)ー姑婆(グーポ
ー)迎え、北斗戯

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/neyshe n/nyushen.html>

21.正月の農楽の映像(1987年の堂山ク
ッ)

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/nougaku/nougaku.html>

22.東シナ海文化の現場ー2008年汕尾、海
陸豊劇による旧正月

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/Hailufeng/heilufeng.html>

23.李能和「朝鮮の巫俗」註

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/rinouwa.pdf>

24.1997年のオグクッ

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/oguku/oguku05.html>

25.シッキムクッ

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/sikkim/index.html>

26.生きている王爺

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/ouya/index.html>

27.目連戯中の観音と劉氏(2002年南安草
亭寺の映像 1分48秒)

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/susume/kannon.wmv>

28. 楓亭目連戯の三殿超度と観音掃殿 (2001年の映像)

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/sanden/sandenkanro.html>

29. 福建楓亭の目連戯映像一篇」(2001年の記録全53分)

http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/mokurengi%202008_11_07_17_13_47.wmv

30. チノギセナムクッ

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/chinogi/index.html>

31. 日誌 福建省南安の目連戯

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/mokurengi-nanan.pdf>

32. 四平戯の世界

<http://web.hc.keio.ac.jp/~shnomura/shiheizu.html>

33. 貴州省苗族の跳花 (1990年旧暦1月16日の映像)

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/toukamyao/touka.html>

34. 臨水夫人の儀礼と「物語」

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/rinsui/index.html>

35. 華蓋その他

<http://nippon.zaidan.info/seikabutsu/1999/00239/contents/010.htm> (ママ)

36. 今日の普陀山(図録)」(2007年の記録)

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/Putuoshan/putuoshan.html>

37. 1986年の兎山堂本郷本縁譚(映像)

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/tosandang/tosandanghtml.html>

38. 広大の論－東アジアの儼者たち(要旨)

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/kwang>

<de/kwangde2.html>

39. 1986年の男寺党人形戯(映像と解説)－洪同知と造寺

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/namsadang/namsadang.html>

40. 映像解説『古要くぐつ舞』(1996年の記録17分51秒)

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/kugutsu-mai.wmv>

41. 古要神社の人形戯

<http://nippon.zaidan.info/seikabutsu/1997/01083/contents/019.htm> (ママ)

42. 浙江省定海の布袋戯－結婚式前日の祝福劇(2007年の図録と映像)

<http://www.flet.keio.ac.jp/~shnomura/dinghai/dinghai.html>

6. 研究組織

(1) 研究代表者

野村 伸一 (NOMURA SHINICHI)
慶應義塾大学・文学部・教授
研究者番号: 00237877

(2) 研究分担者

(3) 連携研究者